

平成19年度 事務事業評価表		担当	市民福祉部 健康推進課			内線等	8078
事務事業名	健康まつり推進事業				事業コード	1. 一般事務事業（ソフト事業）	
根拠法令等					Eなし		

総合計画での位置付け

基本目標	3. 健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	保健
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	市民に
手 段	健康に対する意識を啓発するため各種医療関係団体の協力を受け、健康まつりを開催することによって
想定する成果	健康に対する意識啓発を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
来場者数	1,700人	-	1,700人
委託料 （実績額）	750千円	0千円	500千円
		19年度は未実施	

成果指標

成果指標名	来場者1人あたりに要する委託料
成果指標の説明	委託料 / 来場者数

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		441.2円				-				294.1円			
成果指標													
事業費	事業費	750				0				500			
	人件費	3,114				781				3,138			
	(人数)	正規	0.4	非常勤		正規	0.1	非常勤		正規	0.4	非常勤	
	合計	3,864				781				3,638			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	3,864				781				3,638			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	平成19年度は長年継続してきた健康まつりの開催意義についての検討期間とし、未実施であった。
経済効率性	2	2	2	2	平成19年度は未実施であった。
事務効率性	2	2	2	2	例年は、各種構成団体の協力を得て事業運営をしている。
必要性	2	2	2	2	健康についての認識は市民に十分普及してきており、健康まつりの開催意義について再検討の余地がある。
小計	8	8	8	8	
施策への貢献度	2	-	2	-	市民にとって、健康についての情報を得る、また健康について考えるよい機会である。
合計	10	8	10	8	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	C	B	B	最近の健康ブームにより健康についての認識は市民に十分普及しており、健康まつり開催の意義について再検討の余地がある。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
<ul style="list-style-type: none"> ・広告ちらしをポスターに変更し、経費を削減する。 ・子ども向け、大人向けちらしをそれぞれ作成し、対象者ごとに配布場所を考える。 ・関係者の駐車に問題があったので、駐車場所の周知の徹底をはかる。
上記改善点の実施状況
<p>平成18年度実施において、広告ちらしをポスターに変更し10万円の経費を削減した。また、参加者への弁当廃止により約10万円の削減をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供連れの家族の参加が増え、日ごろ保健センターを利用しない市民の参加が多かった。 ・参加団体の駐車場の周知と場所の確保に努め、問題なく実施できた。

今後さらに改善すべき点

実行委員会においては継続の必要性は低いとされているが、健康づくりに関する住民組織からは実施の要望がある。健康まつりのあり方や存続等について検討する必要があるが、今後住民組織が主体となり実施していく方向に向けて検討できればよい。

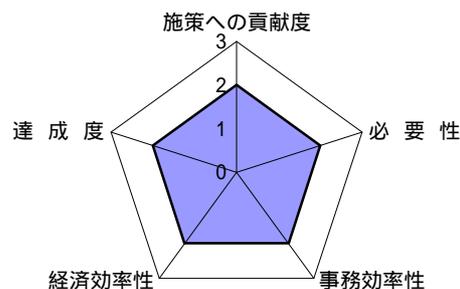
平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

検討中

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点